

## 2010年度～2013年度に関東大学サッカー連盟が主催する「関東大学サッカーリーグ戦」に出場した大学生サッカー選手の皆様へ：データ利用に関する許諾のお願い

この度、2010年度～2013年度に関東大学サッカー連盟が主催する「関東大学サッカーリーグ戦」に出場した大学生サッカー選手の皆様について、連盟に保存されているデータを用いた調査研究を行います。本調査の対象となっている方で、調査への参加に同意していただけない場合は、2015年3月末日までに本文末尾にある研究実施代表者までご連絡ください。

1. 研究計画名： 大学生サッカー選手の傷害発生状況とリスクファクターに関する研究

2. 研究の目的

本研究では、公式試合に派遣された医師およびチーム帯同トレーナーに対して、試合中に発生したすべての傷害について報告することが義務付けられている「関東大学サッカーリーグ戦」において、過去に発生した急性傷害の内訳と特徴、傷害が発生した状況（時間、天候、ポジション等）との関係を明らかにすることを目的としています。

3. 研究の方法

研究は以下の方法で行います。

① 対象

2010年度～2013年度に関東大学サッカー連盟が主催する「関東大学サッカーリーグ戦」に出場した大学生サッカー選手約28,000名（4年間の延べ人数）を対象とします。

② 実施場所

関東大学サッカー連盟・医事部および早稲田大学 東伏見キャンパス 79号館 713研究室（データ解析および保管場所）

③ 調査の流れ

(1) 「大学サッカー傷害報告書」から得られる、2010年度～2013年度の関東大学サッカーリーグ戦中に発生した傷害に関する下記の項目について調査します。

- ・大会名、節、会場、日付
- ・受傷選手の氏名、年齢、ポジション、所属チーム、対戦チーム
- ・傷害発生時の天候、グラウンド状況
- ・推定される傷害名、受傷部位、傷害の種類、既往の有無（有の場合は復帰までに要した日数）
- ・受傷時間（公式試合の場合のみ）
- ・受傷状況（相手プレイヤーとの接触の有無、反則プレーの有無）
- ・受傷後に施した治療、転送の有無（救急車使用の有無）
- ・傷害の程度（推定される全治期間）

(2) (1)が発生した当該試合の公式記録（添付資料参照）から得られる下記の項目について調査します。

- ・受傷した選手が先発出場したか、途中出場したか
- ・受傷後に途中交代をしたか
- ・プレーした時間
- ・傷害発生時点で所属チームの順位が相手チームより上位であったか、下位であったか
- ・傷害発生時点で所属チームが相手チームを得点でリードしていたか、ビハインドであったか、同点であったか

4. 研究の場所と期間

この研究は、関東大学サッカー連盟・医事部および早稲田大学 東伏見キャンパス 79号館 713研究室において、研究の倫理審査の承認を得てから2015年3月31日まで、実施される予定です。ただし、参加者の方に研究実施場所に来ていただくことはありません。

## 5. 研究を実施する者

研究責任者:

氏名: 広瀬 統一

所属: 早稲田大学スポーツ科学学術院

資格: 准教授

連絡先: (e-mail) toitsu\_hirose@waseda.jp

共同研究先機関の研究責任者:

氏名: 宮川 俊平

所属: 関東大学サッカー連盟 医事部

資格: 医事委員長

連絡先: (e-mail) miyakawa@taiiku.tsukuba.ac.jp

研究実施代表者

氏名: 小野 高志

所属: 早稲田大学スポーツ科学学術院

資格: 助手

連絡先: (e-mail) ono-t@aoni.waseda.jp

## 6. 研究に関する資料の開示について

あなたのご希望があれば、他の参加者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画、研究方法、研究結果についての資料を開示いたします。また、この研究に関するご質問がありましたらいつでも担当者にお尋ね下さい。

## 7. 研究への参加が任意であること

この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。研究に参加しないことによって、不利益な対応を受けることはありません。

いったん参加に同意した場合でも、いつでも不利益を受けることなく同意を撤回することができますので、その旨を担当者までお申し出下さい。研究者が主治医、担当セラピスト、担当ワーカー等担当専門職の場合にも、その後の治療・処遇に影響することはありません。また、この調査への参加の有無が、研究責任者である広瀬統一および宮川俊平が担当する授業科目の学業成績や単位の取得に影響を与えることは一切ありません。

同意を撤回された場合には提供していただいたデータ等は廃棄され、それ以降はそれらの情報が研究のために用いられることもありません。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合やデータや検体等が完全に匿名化されて特定できない場合等、廃棄できないこともあります。

## 8. 研究に伴う参加者の方への謝金等

この研究への参加に際して、謝金の支払いはありません。

## この研究に関する問合せ先

研究実施代表者:

氏名: 小野 高志

所属: 早稲田大学スポーツ科学学術院

資格: 助手

電話番号: 042-451-1022      e-mail: ono-t@aoni.waseda.jp